

# まいど！宇宙を呼び寄せた町工場のおっちゃんの物語

東大阪の町工場が集まって製作し、見事打ち上げに成功した人工衛星「まいど1号」。その発起人であり、生みの親とも言える青木豊彦・(株)アオキ会長が、プロジェクトにかけた思いやその顛末、モノづくりへの情熱、航空宇宙産業を大阪の地場産業にすることを目指し、新たにスタートさせた取組みなどについて熱く語ります。

夢、挑戦、誇り…。青木さんの生き方はまさに痛快。みんなに勇気と力を与えてくれます。

- 日 時 平成29年3月3日（金）午後6時30分
- 会 場 燕商工会議所 3階ホール
- 主 催 燕商工会議所金融・保険業部会
- 共 催 新潟県信用保証協会



## 青木 豊彦(あおき とよひこ)氏 プロフィール

株式会社アオキ 代表取締役会長  
東大阪市モノづくり親善大使

### ◆経歴

- 1945年 大阪府生まれ(71歳) 高校卒業後、父が経営する青木鉄工所に入社
- 1979年 社名青木鉄工株式会社と変更し、専務取締役就任
- 1995年 社名を株式会社アオキと変更し、二代目社長に就任
- 大阪府海外交流研究会 会長に就任
- 米が・インダ社の認定工場となる
- 1997年 東大阪宇宙開発協同研究会が設立 会長に就任
- 2002年7月 東大阪宇宙開発協同組合を設立 理事長に就任
- 2002年12月 東大阪宇宙開発協同組合 理事長担任
- 2005年2月 東大阪市モノづくり親善大使を拝命
- 2005年4月 有限責任事業組合航空宇宙開発まいど(LLPまいど) 設立会長就任
- 2008年5月 ・ミスTFアワード(宇宙)部門受賞
- 2008年6月 種子島宇宙センターより国産ロケットH-IIAで人工衛星「まいど1号」の打ち上げに成功
- 2009年11月 涙と笑いの奮闘記「まいど1」本を出版
- 2010年5月 電気学会より電気学術振興賞・進歩賞受賞
- 2010年 大阪大学「イノベーション・産学連携」外部評価委員
- 2012年2月 無人機(VTOL) シンガポールエアショーに出展
- 2012年5月 四條畷市観光大使を拝命
- 2013年8月 たたらの里炭田発明特別顧問を拝命
- 2013年9月 一般財団法人のびろびろ探検コンソーシアム設立 理事に就任
- 2013年11月 株式会社アオキ、会長に就任
- 2014年4月 国立相模山大学客員教授を拝命
- 2014年4月 公立大阪市立大学客員教授を拝命
- 2016年4月 公立大阪市立大学学長特別顧問を拝命

- 中小企業が当初、約8,000社集まるモノづくりの町、東大阪で「メイド・イン・東大阪」の人工衛星を打ち上げようと、計画をスタートさせた中心者。2002年7月に設立された「東大阪宇宙開発研究会」(東大阪商工会議所)会長。12月には、研究会メンバーのうち5社と共に「東大阪宇宙開発協同組合」を設立、理事長に就任。
- 小学校の時に目にしたロケット打ち上げのニュース映画や、大阪万博で見た1月の石を通して出会った「航空宇宙」を我が町の活性化のテーマとする。
- もともとチャレンジ精神旺盛で、農業用機械の部品製造が主だった父の会社で新分野開拓に努め、ロボット部品や航空機部品への進出を果たした。
- 「モノづくりにはプライドを持たなければならぬ」との思いは、同社を世界的航空機メーカーであるボーイング社の認定工場に押し上げた。
- 「航空宇宙産業を東大阪の地場産業にしたいというのが夢。「若者がモノづくりに魅力を感じて集まってくる大阪を、世界の薬市・薬座にしたい」と期待する。

○連絡先:燕商工会議所経営支援課 担当:山口(TEL 63-4116 FAX 63-8705)

燕商工会議所 経営支援課 行き(FAX63-8705)

平成29年 月 日

<b>燕商工会議所金融・保険業部会</b> <b>経営者セミナー申込書</b>	【事業所名】
	【住 所】
【電話番号】	【FAX番号】
【参加者氏名】	【参加者氏名】

※ご記入いただいた個人情報には適切に管理するとともに、本セミナー開催の目的のみに使用いたします。